学校番号	307

令和２年度　地理歴史科

教科	地歴科	科目	日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	詳説日本史（山川出版社）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ

「資料をよむ・そして考える」学習を随時取り入れ、日本史学習への関心を高めます。原始・古代から戦後までの学習については、地理・公民・特別活動との連携や国際環境との関連を重視する中、広い視野から多面的・多角的に歴史的事象を考察します。その際、「資料にふれる」や「主題を設定し追究する学習」を適宜取り入れます。また日本文化の学習については生活文化や民俗学の視点も踏まえ、特色と形成過程を総合的に考察します。

◇　授業では、板書やプリント等を併用しますので、ノートを用意して下さい。

◇　教科書の他、副教材の図説や資料集も使用しますので、忘れずに持ってきて下さい。

◇　通常の系統的学習の他、「歴史の考察」や「主題を設定し追究する学習」などではレポートの提出や発表を行う場合がありますので、自分の視点や考察した考えをまとめて表現できるよう念頭に置いて学習して下さい。

2　学習の到達目標

日本の歴史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させ、日本の文化を伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、市民としての自覚を国際社会に主体的に生きる一員としての資質を養う。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	ａ：関心・意欲・態度	ｂ：思考・判断・表現	ｃ：資料活用の技能	ｄ：知識・理解
観点の趣旨	日本の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、市民としての自覚と国際社会に生きる社会の一員としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、世界的視野に立って多面的に考察し日本の文化と伝統の特色についての認識を深めるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現する。	日本の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し活用することを通じて歴史的事象を追究する方法を身につける。	日本の歴史の展開についての基本的な事柄を世界史的視野に立って総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価方法	作業プリント 問題プリント 発問評価 授業態度	作業プリント 問題プリント レポート 発問評価 授業態度	作業プリント 問題プリント 定期テスト 発問評価 授業態度	作業プリント 問題プリント 定期テスト 発問評価 授業態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	月	学習内容	時数	評価観点 a	b	c	d	評価の基準	評価方法
	４月	◎第１部　原始・古代 第１章　.日本文化のあけぼの ァ文化のはじまり ＊　人類文化の発生を考え日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。 ＊　打製石器･磨製石器･縄文土器の発掘、竪穴住居の状況など考古学の成果によって教科書の叙述が成り立っていることに気付く。	４時間	○	○ ○	○		○旧石器文化・縄文文化の成立を大陸との影響に着目してとらえることができたか。 ○旧石器文化・縄文文化の社会について考察できたか。	a:作業プリント・問題プリント・発問評価・授業態度 b:作業プリント・問題プリント・レポート・発問評価
	５月	ィ農耕社会の成立 ＊　大陸からの道具の流入や稲作の伝播などを踏まえて弥生文化の形成を理解する。 ＊　集落・墓の変容からも見られるように富の蓄積が開始される中、小国が形成される過程を東アジア世界との交流と関連付けて理解する。	４時間	○	○ ○	○		○水稲耕作の開始・金属器の伝来が弥生社会に与えた影響を考察できたか。 ○小国の形成から小国の連合について、国内外の情勢を踏まえ多角的に考察できたか。	c: 作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価 d:作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
１学期	６	ゥ古墳とヤマト政権 ＊　地域の首長の出現から統一国家に至る過程を、古墳の変容からとらえる。 〔中間考査〕 〔ノート提出〕 第２章　律令国家の形成 ァ飛鳥の朝廷	４時間	○	○	○	○	○前方後円墳をはじめとする古墳やそれに伴う石室の形状や大きさなどの変容からヤマト政権成立までの過程を考察できた	

	月	推古朝を中心とする飛鳥朝廷の時代を理解する。						か。	a:作業プリント・問題プリント・発問評価・授業態度
		ィ律令国家の成立 ＊ 律令国家が成立するまでの政治の動向と土地や人々への統治の整備について理解する。 ＊ 律令体制完成までの都の建設と古代文化の発展過程について理解する。	3時間		○	○	○	○飛鳥文化の形成について、仏教の受容や遣隋使・遣唐使などの大陸との交流を踏まえて考察できたか。	b:作業プリント・問題プリント・レポート・発問評価
		ゥ平城京の時代 ＊ 律令体制の完成期としての奈良時代を、律令体制の状況を多角的・多面的にとらえて考察する。	3時間	○		○		○大宝律令による官僚制と税制の確立などによる律令体制整備を考察できたか。	c: 作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
	7月	＊ 平城京における政治の動きについて、民衆への土地政策も含めて考察する。		○	○	○		○政界における藤原氏の進出、初期荘園の誕生などを考察できたか。	
		ェ天平文化 ＊ 天平文化における政治性と国際性、国家仏教の展開などに着目して、古代国家の展開を理解する。 〔期末考査〕〔ノート提出〕	3時間		○	○	○	○盛唐文化の受容と、国史の編纂や仏教美術について考察できたか。	d:作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
	8月	ォ平安朝廷の形成 ＊ 平安京前期を中心とした古代国家の推移について、東北経営や平安初期の政治改革、地方の変貌を踏まえて、律令体制の変質を理解する。 ＊ 盛唐期の唐風文化である弘仁・貞観文化を理解する	3時間		○ ○	○ ○	○ ○	○平安前期の政治体制や土地支配体制について考察できたか。 ○真言宗・天台宗と密教芸術､弘仁･貞観文化の意義を理解できたか	a:作業プリント・問題プリント・発問評価・授業態度
2学期	9月	第３章　貴族政治と国風文化 ァ摂関政治				○	○	○藤原北家の発展	

		＊　藤原氏による摂関政治が地方における土地・人々との支配体制に及ぼした影響を理解させる。	3時間					過程を理解し、摂関政治を考察できたか。	b:作業プリント・問題プリント・レポート・発問評価
		ィ国風文化 ＊　新しい貴族文化である藤原文化が、国風文化として大陸文化を消化した上に展開されていることを理解する。			○	○	○	○遣唐使の廃止などを踏まえ、浄土信仰、国文学の発達に着目して、貴族の生活・文化を理解できたか。	c: 作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
	10月	ゥ荘園と武士 ＊　荘園整理令や国司の土地支配の進展に伴い、寄進地系荘園など荘園・公領の動きに変化があったことを理解する。	2時間 3時間		○		○	○文献資料を活用し、国司の支配の変容と公領の変質が理解できたか	d:作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
2学期		＊　地方の反乱と鎮圧など、武士の成長と進出過程について、源氏などを例にとって考察する。 **〔中間考査〕〔ノート提出〕**	4時間			○	○	○武士の反乱や成長などから中世社会の萌芽を見出すことができたか。	
		◎第2部　中世 第4章.中世社会の成立 ァ院政と平氏の台頭 ＊　院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・社会を考察する。	3時間		○		○	○荘園公領制が明確化したことを踏まえて、院政の政治構造や社会を理解できたか。	
	11月	＊　国際的な出来事や文化の動向、平氏による武家政権の形成過程を理解する。 ィ鎌倉幕府の成立 ＊　本格的な武家政権としての鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な政権に成長していく過程を理解する。 ゥ武士の社会	3時間		○ ○		○ ○	○武家政権の成立を把握できたか。 ○源平争乱から幕府成立の過程、二元的支配などに着	a:作業プリント・問題プリント・発問評価・授業態度 b:作業プリント・問題

		＊　公武関係に着目して、執権政治の確立にいたるまでの中、鎌倉幕府が公家政権よりも優位に立っていく過程を理解する。	3時間		○	○	○	目できたか。 ○北条氏の台頭、執権政治の確立を確認できたか。	プリント・レポート・発問評価
3学期	12月	＊　武士の生活と地方支配を通じて、土地支配の実質的な支配権を地頭が掌握するようになっていった過程を考察する。 ェ蒙古襲来と幕府の衰退 ＊　蒙古襲来による政治･経済･文化への影響が幕府の衰退につながっていくことを理解する。		○		○	○	○文永の役・弘安の役、得宗専制政治の展開、農業・商工業の発達による社会の変動、永仁の徳政令の発布などを取り上げ、考察できたか。	c: 作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価 d:作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価
	1月	ォ鎌倉文化 ＊　鎌倉新仏教の成立により庶民や武士の活動が活発化し、文化の新しい気運が生まれたことを理解する。 **〔期末考査〕〔ノート提出〕**			○		○	○鎌倉新仏教の各史料を読解し、現代につながる信仰が誕生したことを考察できたか。	
	2月	第5章　武家社会の成長 ァ室町幕府の成立 ＊　南北朝の動乱から室町幕府の成立と安定について、日本諸地域の動向などを踏まえて理解する。	3時間			○	○	○新武家政権の誕生を、旧政権と比較しその相違点を理解できたか。	
		ィ幕府の衰退と庶民の台頭 ＊土一揆・一向一揆などの発生と幕府の衰退を理解する。	4時間	○	○		○	○さまざまな一揆と将軍権力の衰退などが対比的に理解できたか。	
		ゥ室町文化 ＊書院造・華道・茶道などの成立・発展を理解する	4時間			○	○	○現代の日本文化の源流となる室町文化の意義が理解できたか。	a:作業プリント・問題プリント・発問評価・授業態度
		ェ戦国大名の登場 ＊守護大名と戦国大名を対比		○	○	○		○「下克上」をキ	

		させ理解させる。 〔学年末考査〕〔ノート提出〕						ーワードとして理解できたか。	b:作業プリント・問題プリント・レポート・発問評価 c: 作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価 d:作業プリント・問題プリント・定期テスト・発問評価